

COMputer Performance User Study group

COMPUS 2025

第34回IIMユーザー総会

会期 2025年10月17日(金)

会場 JPタワー ホール&カンファレンス

主催 株式会社アイ・アイ・エム

ご協賛企業

プラチナ
スポンサー

オーティファイ株式会社

Dynatrace 合同会社

Pagerduty 株式会社

 Autify dynatrace

PagerDuty

ゴールド
スポンサー

エムオーテックス株式会社

Cloudbase 株式会社

Deinea

MOTEX

 Cloudbase

Delinea

シルバー
スポンサー

Cloudflare Japan 株式会社


CLOUDFLARE
PARTNER NETWORK

本日のご案内



受講票ホルダー

受講票を四つ折りにして、ホルダーに入れていただき、会場内では常時着用いただけますようお願いいたします。ください。



アンケート

セッションアンケートにご協力をお願いいたします。
アンケートはマイページでご確認いただけるほか、ご登録いただいたメールアドレスへメッセージをお送りさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。
また、COMPUS 2025を通してのアンケートも、右のQRコードより回答いただけると幸いです。



こちらのQRコードより
ご回答いただけます。



講演中のお願い

携帯電話は、マナーモードまたは電源OFFをお願いいたします。通話の際は、ロビーをご利用ください。また、講演中の撮影、録音は固くお断りいたします。そのような行為が見受けられた際は、ご退出いただく場合がございます。



セッションの受講方法(QRコードの読み取りについて)

各会場への入場時に、受講票のQRコードを読み取らせていただきます。
続けて同じ会場で受講される際も、QRコードの読み取りにご協力をお願いいたします。



各講演資料のダウンロード

講演終了後、マイページよりダウンロードいただけます。
※ご講演者様のご意向により掲載のないデータがございます。ご了承ください。



喫煙スペース

KITTE内5階の喫煙所をご利用ください。

ご質問、ご不明点がございましたら、お近くのスタッフTシャツを着た弊社社員へお声がけください。

世話人挨拶

本日は、第34回性能管理カンファレンス「COMPUS 2025」にご来場いただき、誠にありがとうございます。
こうして本年も「COMPUS」を開催できますのは、ご参加の皆様のお力添えあつてのことと、心より感謝申し上げます。

現在、私たちを取り巻くビジネス環境は、かつてないスピードで変化しています。気候変動に伴う異常気象や自然災害の頻発は、事業継続性を揺るがす重大な課題であり、あらゆる企業にリスクマネジメントの強化を迫っています。さらに、労働人口の減少による人材不足は、IT部門においても深刻化しており、限られたリソースで高度な業務を遂行する体制づくりが求められています。

このような状況下において、生成AIをはじめとする先進テクノロジーの戦略的な活用は、企業の持続的成長を支える重要な要素となっています。
同時に、サイバーセキュリティの強化やデータガバナンスの確立といった基盤整備も、企業活動に欠かせない課題として浮上しています。
情報システム部門には、これらの変革を的確にリードし、ビジネスの成長を支える役割が一層強く求められています。

今回の「COMPUS 2025」では、各社の皆様から、現在直面している課題への対応や、未来を見据えた取り組みに至るまで、幅広い発表が行われます。
具体的な成功事例や新たなアプローチを共有いただくことで、参加される皆様にとって明日への実践的なヒントとなることを確信しております。

また、同じ業界や共通の課題に取り組む方々との交流の場として、ネットワーキングパーティーもご用意しております。
情報交換や人脈形成を通じて、新たな気づきやコラボレーションが生まれることを期待しております。

本日で来場の皆様の更なるご発展とご健勝をお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



ヤマトシステム開発

ヤマトシステム開発株式会社
代表取締役社長

栗丸信昭



目次

COMPUS 開催趣旨 /COMPUS 東京分科会 マネージメント会	3
タイムテーブル /会場図	4
COMPUS の歩き方	5
スタンプラリー	6
COMPUS 2025 講演概要	7
プロダクトブースのご案内	11
プロダクトブース イベントスケジュール	12
ネットワーキングパーティー	13

COMPUS 開催趣旨

本日はCOMPUS 2025にご出席いただき、誠にありがとうございます。
COMPUS 2025の世話人代表および事務局一同、心よりお礼申し上げます。

IIM ユーザー会を母体とし、1992年より開催してまいりましたCOMPUSも多くのお客様に支えられ、今回で34回目を迎えることができました。
第34回COMPUS 2025の開催にあたり、ご参加いただいている皆様に改めてCOMPUSの開催概要をご理解いただきたく、下記に記載いたします。

名称：コンピューター・パフォーマンス研究会
(略称：COMPUS COMputer Performance User Study group)

目的：株式会社 アイ・アイ・エムのユーザー会を母体としたコンピューター・パフォーマンス研究会であり、キャパシティ管理、パフォーマンス管理に関連するテーマを中心に研究活動を行います。会員相互の意見交換と知識の修得を目指すと共に、会員相互の親睦を深めることを目的としています。

内容：(1) 会員が抱える問題の討議を提案し、会員相互間で経験や情報を交換することによりその問題の解決を促進する。
(2) 事例紹介や事例発表を積極的に行い、問題の提議や組織的なアプローチなどの経験を多くの会員に伝える。
(3) IT業界を牽引するベンダーやトレンドを捉えたベンダーを招き、新製品・新技術や性能管理の在り方に関する発表を聞き、各社の動向などを正しく理解する。
(4) その他、会員相互間で有意義な活動を COMPUS 全体で支援する。

対象：原則として、株式会社 アイ・アイ・エムのユーザーであり、業務がコンピューター関連の方を対象とし、役職・年齢については制限を設けません。

活動：年1回以上の総会を開催する他、本会目的達成のために以下の活動を行います。

- (1) 定例分科会
COMPUS 東京分科会 マネージメント会 (総称：COTOBA 会)
- (2) その他必要と認められる活動
事例発表
ディスカッション
研究活動
ユーザー見学 など

COMPUS 東京分科会 マネージメント会

概要

東京分科会 マネージメント会 (COTOBA 会) は、会員相互の技術交流、および情報交換、情報システム関連テーマに関する研究活動などを行うことにより、会員の所属する企業、組織、団体の情報技術の発展に寄与することを目的とし、活動しております。会員の職層をミドルマネージャー層に限定し、意思疎通が比較的容易な共通の立場で、

情報システムの課題について意見交換や技術交流
事例紹介や見学会
研究会

などの実質的な内容での実施、人的ネットワークの育成が可能な分科会となっております。

メンバーについて

- (1) ミドルマネージャーもしくはそれに準ずる方
- (2) 継続的にご参加いただける方
- (3) IIM 製品およびサービスをご利用の方
- (4) 情報システム関連の業務部門に属する方

活動内容

ー2024年度ー

- 4月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (IT人材のコストアップについて、各社の DX に対する取組と目指す姿等)
- 6月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (Winodws11移行の問題点について、Windowsアップデートの現状について等)
- 9月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (プロジェクト単位の事業計画の管理方法について、NIST対応について等)
- 11月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (メインフレームモダナイゼーションについて等)
- 12月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (社内基幹システムのインフラ障害発生時のSLAについて等)
- 2月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (生成AIの業務活用について、CRAへの取り組みについて等)
- 3月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (AI関連の育成について、IT技術者の人事異動について、IGAの必要性等)

ー2025年度ー

- 5月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (業務DXへの取り組みについて、多要素認証の導入状況について等)
- 7月 ・事前アンケートより全体ディスカッション (IT資産管理や構成管理について、ServiceNowの利用状況、AI活用の実態や事例等)
- 9月 ・事前アンケートより全体ディスカッション
(新リース会計基準について、欧州でGDPR-SCCを結ばない協力会社・ベンダーへのentralIDの「ユーザー」発行禁止について等)

参加のご案内

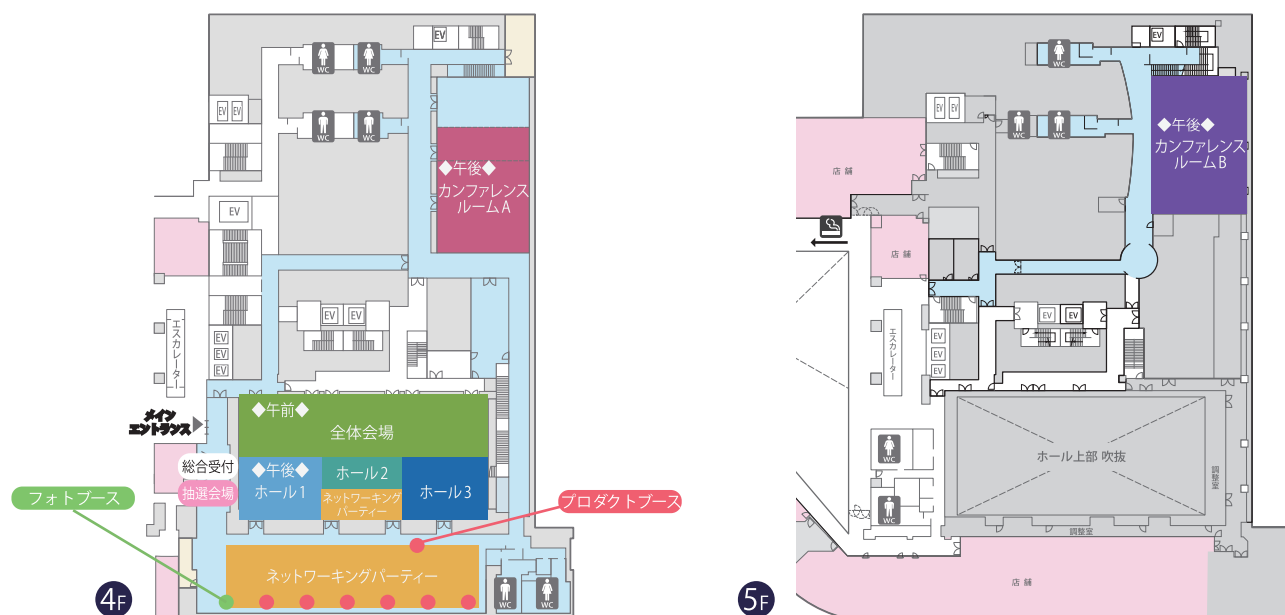
趣旨にご賛同いただき、本分科会にお申込およびご参加いただける方は、担当営業または下記事務局宛にご連絡ください。

株式会社 アイ・アイ・エム COTOBA 会事務局
Email : cotoba-kai_@iim.co.jp

タイムテーブル

9:30	受付開始			展示ブース
10:00 ▼ 10:15	[開会挨拶] [世話人代表挨拶]	株式会社 アイ・アイ・エム ヤマトシステム開発株式会社	代表取締役社長 関根 淳 代表取締役社長 栗丸 信昭 氏	
10:15 ▼ 11:15	[Keynote] ダイハツ工業株式会社	DX推進室 デジタル変革グループ長 (兼) 東京LABO・ シニアデータサイエンティスト DX戦略担当・経営学修士 太古 無限 氏		
11:30 ▼ 12:15	[Special Session] 関西電力株式会社 国分グループ本社株式会社 全日本空輸株式会社	IT戦略室長 理事 上田 晃穂 氏 執行役員 情報システム部長 兼 デジタル推進部長 兼 業務改革推進部長 酒井 宏高 氏 上席執行役員 グループCIO デジタル変革室長 加藤 恭子 氏		
12:30 ▼ 13:05	[Luncheon Session] Dynatrace 合同会社		[Luncheon Session] オーティファイ株式会社	
13:30 ▼ 14:10	NTTドコモソリューションズ 株式会社	慶應義塾大学病院	PagerDuty 株式会社	
14:25 ▼ 15:05	株式会社アイ・アイ・エム	株式会社テプコシステムズ	株式会社 JTB	
15:05 ▼ 15:35	コーヒーブレイク			
15:35 ▼ 16:15	古野電気株式会社		ANAシステムズ株式会社	
16:30 ▼ 17:10	日立建機株式会社		関西電力株式会社 × 株式会社オブテージ	
17:25 ▼ 18:25	ネットワーキングパーティー			

会場図



モデルコースA

「秋風に背中を押されて、朝から運用の万博へ」編

9:50

東京駅を背に、KITTEのエレベーターで未来のゲート＝4階へ。受付を済ませ、いよいよパビリオン巡りの旅が始まる。

まずは一服…
と思った方
ごめんなさい！

COMPUS会場内に喫煙所はありません。喫煙所のゲートオープンは11:00から。KITTE 5Fの喫煙所をご利用ください。

10:00～ 開会式、Keynoteに参加

11:15

少し時間が空いたのでホワイエをぶらり。
新設されたフォトブースで記念写真を1枚。

11:30～ Special Sessionに参加

12:15

ランチは「Luncheon Session」で。ランチを味わいながら最新の知見を取り込む、一石二鳥のひととき。

外食ランチも
いいけれど…

JPタワーのレストランも魅力的ですが、Luncheon Sessionは“食と知の融合パビリオン”。最新の技術情報をかみしめながらランチを楽しめます。

12:30～ Luncheon Sessionに参加

13:05

気になっていたブースへ。
ふと口にした日ごろの課題。
思いがけず、新しい解決の道が見えた。

13:30～ 午後の講演に参加

14:10

講演会場を出ると抽選会のパネルを発見！抽選にチャレンジする参加者を横目で見つつ、狙いの商品が残っていることを確認。

ミニセミナーも
開催中

今年は午後に30分の長めの休憩があり、温かいコーヒーを飲みながら、展示ブースのミニセミナーに参加できます。
→ブース紹介ページへ(P11)

14:25～ 午後の講演に参加

15:05

30分のコーヒーブレイク。
コーヒー片手にミニセミナーへ。
ポイントも貯まって抽選会の準備万端！

15:35～ 午後の講演に参加

16:15

忘れないうちに全講演のアンケートを記入。

ネットワーキング
パーティー

料理もドリンクもブースごとに違うパーティー会場。情報収集しながら、万博（COMPUS）の余韻に浸る最後のひとときです。
→ネットワーキングパーティー紹介へ(P13)

16:30～ 午後の講演に参加

17:10

会場においしそうなお料理が準備されていくのを横目で見つつスタンプラリーの抽選に挑戦！！
結果は…。

17:25～ ネットワーキングパーティーに参加

モデルコースB

「午後からでもまだ間に合う！いざ講演へ」編



午前
打ち合わせ

13:20

お昼でひと息つき、秋の陽気を背にJPタワーへ。
午後の未来探検がスタート！

13:30～ 午後の講演に参加

14:10

ブースをまわり情報収集しながらポイントを貯めることに。
狙うはやっぱりAppleギフトカード！

今年もやります！
スタンプラリー

今年もスタンプラリーを開催します！1講演1ポイント、1ブース2ポイント貯まります。10ポイント集めて抽選に挑戦できます。
→スタンプラリー概要へ(P6)



14:25～ 午後の講演に参加

15:05

講演で気になったサービスを、ブースという“体験パビリオン”でじっくり探検してみる。

気になる
サービスは
ブースで

各ブースでは製品デモも開催中です！
気になるサービスは是非ブースで体感してください。

15:35～ 午後の講演に参加

16:15

アンケート記入をしていたところ担当営業さんにばったり。セッションで気になったサービスの話をしたら、ブースへ直行。さらに詳しい情報を得られた。

アンケートに
ご協力ください！

マイページからアンケートにご協力ください。ご回答くださった方には1ポイント！加えて貴重なご意見をいただいた感謝の気持ちを込めたスタバギフト券（500円分）を後日お届けします。
※スタバギフト券は3つ以上のアンケート回答者へ。

16:30～ 午後の講演に参加

17:10

アンケート回答を終え、パーティーでは講演者にもう一步踏み込んだ質問をするつもり。お酒のメニューチェックも欠かさず。金曜の夜が楽しみだ。

ネットワーキング
パーティー
(Part2)

パーティー会場内にはいくつかのテーマ別のテーブルもご用意しています。講演者テーブルではお酒を片手に講演では語られなかった“ここだけの話”を直接聞けるチャンスも！

17:25～ ネットワーキングパーティーに参加

COMPUS2025で景品を当てよう！

セッションに参加して ブースを回って スタンプラリー

抽選品で豪華景品が当たる

スタンプラリー実施時間
12:15 - 18:30

抽選で1名様に当たる！

- 1 Appleギフトカード
- 2 レストランギフト
- 3 Amazonギフトカード
- 4 ディズニーペアチケット



たくさん当たる！

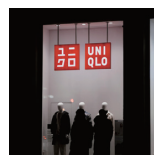
- 5 UNIQLO eGift Card
- 6 スターバックスカード
- 7 Amazonギフトカード
- 8 サーティーワンギフト券

3名様

4名様

5名様

5名様



参加方法

各1POINT



セッションに参加する
アンケートに回答する

2POINTS



ブースで各社の話を聞く

10POINTS



ポイントを10P
集めたら抽選する

抽選



抽選で
景品が当たる

COMPUSへのエントリー、当日のご来場で2ポイント付与させていただいております

講演概要

10:15 ▶ 11:15

【Keynote】ダイハツ工業株式会社



現場主導の取り組みが企業を変える ～現場でAI活用が進む人材育成のポイントとは～

現場主導	AI活用	人材育成	製造業DX	業務改革	スモールスタート	データ利活用	マインドチェンジ	ローコスト開発
AI研修	現場イノベーション	市民開発（シチズンディベロッパー）	ボトムアップ変革	ノーコード / ローコード				

非公式ワーキングチーム3人で始めた「仲間を増やす、テーマを集め、事例を作る」の取り組みが、今では全社のデータ利活用まで広がっています。そのキッカケの1つである、工場の現場社員たちが自らの日常業務の課題をAIで解決する力を獲得する「2カ月間のAI研修」では、外注なら数百万円のAI物体検知システムをわずか5万円で自作するなど、技術革新とコスト削減、マインドチェンジを同時に実現しています。本講演では、製造業における現場主導のAI活用と成功のためのポイントを紹介します。



DX推進室 デジタル変革グループ長（兼）東京LABO・シニアデータサイエンティスト DX戦略担当・経営学修士

太古 無限 氏

11:30 ▶ 12:15

【Special Session】関西電力株式会社・国分グループ本社株式会社・全日本空輸株式会社

3人のCIOが語る、IT運用、セキュリティ変革の重要性

AI活用	自動化	レガシー変革	リーダーシップ	メインフレーム	オペレーション変革	運用高度化	セキュリティ	社会インフラ
CSIRT	SOC	自分事としての取組み	ランサムウェア攻撃	ユーザー体験	カスタマーエクスペリエンス	サービス可視化	データドリブン	
Fit to Standard	SaaS活用	インシデント対応						

業務の効率化・最適化に取り組む企業において、戦略的意思決定はどのように行われたのか。本講演では、複数の実践事例を通して、課題の捉え方や最適な選択に至るまでのプロセスをユーザー企業の皆様にお伺いします。



（左）関西電力株式会社 IT戦略室長 理事 上田 晃穂 氏
（中）国分グループ本社株式会社 執行役員 情報システム部長 兼 デジタル推進部長 兼 業務改革推進部長 酒井 宏高 氏
（右）全日本空輸株式会社 上席執行役員 グループCIO デジタル変革室長 加藤 恭子 氏

12:30 ▶ 13:05

【Luncheon Session】Dynatrace 合同会社



ログ分析の新常識：AIで障害復旧時間の短縮、運用高度化を実現

ランチ付き	AIOps	ログ活用	オペザバビリティ
-------	-------	------	----------

障害対応やトラブルシューティングの現場では、ログ分析が重要な役割を果たしています。しかし、従来の手法ではログデータの取り込みに掛かる手間の大きさや保存するためのコスト、必要な情報を短時間で抽出することが難しく、運用者の負担が大きくなっています。本セッションでは、これらの課題を解決し、AIを活用することでログ調査にかかる時間の短縮と運用の高度化を実現する方法を紹介します。ログ分析を単なる保守作業ではなく、システム全体の健全性やビジネス価値向上につなげるための新しい考え方について解説します。



ソリューション技術本部
リードソリューションズエンジニア
角田 勝義 氏

12:30 ▶ 13:05

【Luncheon Session】オーティファイ株式会社



PoCで終わらないAI活用 - 生成AIで再構築する開発基盤

ランチ付き	テスト自動化	AI	DevOps	アジャイル開発	内製化	コスト削減	SaaSテスト
-------	--------	----	--------	---------	-----	-------	---------

多くの企業で開発がフェーズごとに分断され、PoC止まりのAI活用が繰り返されています。特に「要件定義」と「受け入れテスト」の分断は手戻りや不具合流出などを引き起こし、開発全体の生産性をあげるためのボトルネックとなっています。本講演では、生成AIと自動化を活用して両工程を接続し、仕様の構造化と検証の標準化によって、継続的に進化する開発基盤を構築する方法をご紹介します。PoCに終わらず、実装・運用までつなげるための実践知を、先進企業の事例を交えてお話しさせていただきます。



レベニュー
ヴァイスプレジデント／レベニュー統括 副社長
西田 淳 氏

13:30 ▶ 14:10

【User Session】NTTドコモソリューションズ株式会社



データを価値に変えるサービス高度化とは

運用高度化

サービス可視化

オブザーバビリティ

エンタープライズアーキテクチャ

インフラ共通基盤

APM

Splunk

これまでのサービス自体に売上拡大やコスト削減等の価値がありました。

しかし、昨今ではサービスはコモディティ化してきており、特にITの基盤サービスにおいては差別化が難しくなっています。

このような課題に対して、我々は基盤やその運用から得られるデータを活用し、新たな価値に変える取り組みを進めています。

どのような考え方、進め方でゴールに向かって活動しているかを余すことなく共有いたします。



ネットワーククラウド事業本部
プラットフォームサービス部 部長

駒沢 健氏

13:30 ▶ 14:10

【User Session】慶應義塾大学病院

守べき資産の可視化と統合情報セキュリティインフラへの取り組み

セキュリティ強化

統合 SOC

EDR

NGAV

シャドー IT 管理

不正挙動検知

脆弱性管理

Deep instinct

ARMIS

SentinelOne

慶應義塾大学病院では、セイコーグループ様の支援の基、「統合情報セキュリティインフラ」を構築しました。

適切に運用できている点、まだ課題となっている点などについて、具体的にご紹介いたします。

一般企業と同様に、医療業界でも主管の異なる複数のシステムが存在し、ネットワーク上には様々な医療系システムや検査装置があります。守べき資産の最新の状態を網羅的に可視化し、その環境と状態に応じたセキュリティ対策を推進する慶應義塾大学病院の取り組みをご紹介します。



病院情報システム部

(左) 佐野 卓哉 氏

(右) 渡辺 涼太 氏

13:30 ▶ 14:10

【Partner Session】PagerDuty 株式会社



AI時代の運用革新: PagerDutyが実現する次世代型インシデント管理

AIOps

インシデント管理

MTTR 削減

運用自動化

アラート削減

デジタルサービスの安定運用は、今や全ての企業にとって競争力の源泉です。

本講演では、AIと自動化を活用した最新のインシデント管理手法を、PagerDutyの最新事例や製品アップデートと共に紹介します。

AIOpsによるノイズ削減、生成AIによるインシデント対応の効率化、DevOpsとの連携強化など、運用現場の課題を根本から解決するアプローチを解説。IT部門の管理職や次世代リーダーの皆様へ、運用高度化・省力化のヒントと、ビジネス価値を最大化するための実践的なアイデアをお届けします。



執行役員

営業本部 第二営業部長

桂川 潤 氏

14:25 ▶ 15:05

【Our Session】株式会社アイ・アイ・エム



企業成長を支える運用改革の最前線: IIMが伴走する運用変革

自分事としての取り組み

サービス可視化

AIOps

ログ活用

オブザーバビリティ

「運用は変えなきゃまずい」「でもどうしたらいいかわからない」と感じている方必見。

数十社のインタビューから企業のリアルな声を紹介、「勝ちパターン」をわかりやすく解説します。

導き出した運用変革の全体像と具体的な取り組み方を皆さんに共有しながら、IIMの新しいアセスメント・インテグレーション・人的サービスの連携ソリューションをご紹介します。



執行役員

営業技術本部 戦略ビジネス統括部 統括部長

(左) 船生 達也

営業技術本部 ソリューションニング統括部 統括部長

(右) 浅田 高士

14:25 ▶ 15:05

【User Session】株式会社テプコシステムズ

TEPSYS 株式会社テプコシステムズ

情報システムにおける特権アカウント管理の重要性と取り組みについて

Secret Server 特権 ID 管理 セキュリティ強化 特権アカウント管理 セキュリティ対策 内部統制
 ゼロトラスト アクセス制御 Delinea

情報システムにおける最大の脅威は、IPA調査でも顕著な標的型攻撃や内部不正による情報漏えいです。これらの脅威から企業を守るには多層防御が不可欠であり、中でも見過ごされがちな「特権IDの適切な管理」は重要な対策の一つです。

株式会社テプコシステムズは2023年度から、IIMが販売する「Secret Server」を活用し、特権アカウント管理に着手しました。

本講演では、導入前の状況と課題、製品選定の経緯、導入フェーズでの具体的な苦勞と解決策、さらには導入後の効果と定量的なメリットまで、実践的な知見をお伝えします。



ICT推進室 ICT総括部
部長付
樋谷 安弘 氏

14:25 ▶ 15:05

【User Session】株式会社JTB

JTB
感動のそばに、いつも。

JTBにおけるEA・オブザーバビリティの取り組み

オブザーバビリティ エンタープライズアーキテクチャ Dynatrace システム変革 データ活用
 ビジネス貢献

株式会社JTBでは「顧客や業務ニーズへの迅速な対応」と「事業変革の迅速な実行」を目指し、エンタープライズ・アーキテクチャ(EA)に基づくシステム群の変革を進めています。

現代のビジネスにおいてはITの活用が不可欠であり、システムの安定稼働と改善のためにはシステム群の「現時点含む可視化」が重要です。

本講演では、株式会社JTBにおけるDynatraceを活用したオブザーバビリティの取り組みについてご紹介します。



グループ本社 IT企画チーム
Director
三浦 亮 氏

15:35 ▶ 16:15

【User Session】古野電気株式会社

FURUNO

古参製造業がデータマネジメント賞を受賞に至る戦略

セキュリティ APM ES/1 Shelly Secret Server 性能管理 特権 ID 管理 製造業 データ活用

古野電気株式会社が取り組んだデータ収集と活用についての経験と戦略を通し、攻めのITへの転換の進め方を共有します。

IIMが得意なシステム性能とセキュリティ分野を中心に、勘と経験に基づく属人的な判断(暗黙知)を形式知にするための計測の考え方、そして現場や経営層に向けた徹底した見える化事例を通じて、IT部門の事業貢献について対談形式でお届けいたします。



IT部データマネジメント課
課長
三上 朗 氏

14:25 ▶ 15:05

【User Session】ANA システムズ株式会社

ANA SYSTEMS

レガシーからの脱却と変革
～ANAの挑戦:「DX×人」でワクワクを届けるANA CX～

オブザーバビリティ Dynatrace サービス監視 モダナイゼーション クラウドリフト マイクロサービス化
 ANA Customer Experience 顧客体感

ANAでは、お客様体験を整理した考え方である「ANA Customer Experience(以下、CX)」を創造しました。

その考え方を基に収集したお客様データを利活用することで、人の温もりあるサービスを提供しています。

今回の講演では、CX向上に向けた、レガシーシステムからの脱却と変革、革新的なテクノロジーの導入や運用の高度化など、具体的な取り組みと成果をご紹介します。



執行役員 兼
マーケティングマネジメント部長
鈴木 敦之 氏

HITACHI

Reliable Solutions

16:30 ▶ 17:10

【User Session】日立建機株式会社

「ありがとう」を生み出す「顧客志向のシステム運用」への挑戦

インフラ共通基盤 ES/1 Shelly 顧客志向 サイロ化 共通化 標準化 クラウドシフト 運用監視

システム運用における価値とは何か？単なる稼働維持から脱却し、利用者からの「ありがとう」を得るには？2017年からITインフラや業務システムの運用を“サービス”と捉え直し、「間接部門だからこそできる顧客志向の革新」に取り組んできました。

本講演では、変革のモチベーションや、運用が経営や現場にもたらした付加価値、今後の戦略についてご紹介しながら、地味で見えづらい領域に光を当て、変革への第一歩をお伝えします。



DX推進本部
次世代アーキテクチャ構築プロジェクト
主任
佐野 真弘 氏

16:30 ▶ 17:10

【User Session】関西電力株式会社×株式会社オプテージ

システム運用高度化への道 ～ 直面した課題と克服のリアルストーリー ～

コスト削減 運用自動化 SNOPS Kompira 監視高度化

DX推進が叫ばれる中、運用業務の担い手は減少の一途であり、電力業界のシステム運用、特に監視業務の高度化は喫緊の課題です。コスト削減、SLA向上といった効果が期待される一方で、現場では複雑な運用業務、高度な技術要件といった「理想と現実のギャップ」に直面します。

本事例では、関西電力株式会社および株式会社オプテージがこれらの課題にどう立ち向かい、どのようにして監視運用高度化を実現したのか、「現場のリアル」を共有し、DX推進における具体的な道のりと成功の秘訣をお伝えします。

関西電力
power with heart

OPTAGE
What's next?



関西電力株式会社
IT戦略室 情報通信技術グループ
(左) 三ヶ島 修平 氏

株式会社オプテージ
技術本部 ITサービス運用保全部
(右) 三好 厚徳 氏

15:35 ▶ 16:15

【Executive Session】名和 高司 氏

シン日本流経営

長らく経営の世界では、グローバル化の必要性が喧伝されてきました。単なるアメリカ化、しかも周回遅れでそれを取り入れ続けてきたことが、失われた30年に象徴される日本企業の凋落の真因ではないでしょうか。

では、どうすればいいか。

それは、みずからの強み、すなわち「軸」を再認識することです。そのうえで、それをたくみにずらして「強みを再編集」することが、新たな競争力となります。

それが「シン日本流経営」です。

欧米流経営を擬態したコスプレ経営に一線を引き、シン日本流経営を行う先進企業は、成長のダイナミズムを獲得し、世界でも存在感を示しています。

たとえば、キーエンス、リクルート、ダイキン、ファーストリテイリング、ユニチャーム、味の素など。

そうした先進企業の「進化」の形をひも解きながら、22世紀まで必要とされる企業となるためのシン日本流経営の在り方を提唱します。



京都先端科学大学 教授／
一橋大学大学院 客員教授
名和 高司 氏

プロダクトブースのご案内

ホワイエ

ホール1

ホール2

ホール3



1 株式会社アイ・アイ・エム

IT 運用の現場課題を可視化し、理想の運用モデル構築や監視の高度化に向けた取り組みをご紹介します。
現場で得られた知見や事例に触れながら、アイ・アイ・エム社員とのディスカッションも可能です。
セッションの合間のご休憩にもぜひお立ち寄りください。
アイ・アイ・エムのブースでは、ノベルティも配布中！皆さまのご来場をお待ちしております。

2 オーティファイ株式会社

オーティファイ株式会社は「技術の力で世界中の人々の創造性を高める」をミッションに掲げ、AI と人の総合力によって、要件定義からテストまでのソフトウェア開発ライフサイクルを一気通貫で支援する Quality Engineering プラットフォームを提供しています。国内外でエンジニアとしてキャリアを積んだオーティファイ CEO 近澤の「多様化するユーザーのニーズに即座に対応するために、開発に集中できる環境を作りたい」という想いから生まれました。オーティファイが開発・提供するプラットフォームは、AI へのチャット指示とノーコード操作で誰でも自動テストを作成できる「Autify Nexus」、品質における AI 活用のプロによるテスト構造化と現場自動化を支援する「Autify Pro Service」、生成 AI が大規模レガシーシステムを紐解き、プロセス全体の整合性を自律的に保ち続ける「Autify Genesis 2.0」の 3 つで構成されています。IT 人材の不足がますます深刻になる開発現場においても、人がより本質業務に集中し、高い生産性を維持し続けられる仕組みを実装します。

3 エムオーテックス株式会社

自社開発製品「LANSCOPE エンドポイントマネージャー」に加え、AI 型のアンチウィルスソフト、MDR サービスや NDR、その他診断サービスなどを提供しているセキュリティベンダーです。今回の COMPUS では NDR ソリューション「Darktrace」を展示いたします。EDR と比べた場合の NDR 防御範囲を改めてご紹介します。また無料のリスク調査キャンペーンも今回ご案内しておりますので、ご興味がありましたら是非ブースにお越しください。

4 PagerDuty 株式会社

PagerDuty の AI エージェントが、デジタルオペレーションの新たな扉を開きます！
インシデント対応の自動化から、洞察に基づく意思決定の支援まで、AI エージェントはあなたのチームを 24 時間 365 日サポート。
SRE エージェントによる自動トリアージ、Shift エージェントによるスケジュール最適化、Insight エージェントによるデータ分析など、様々な AI エージェントが連携し、運用コストの削減、顧客満足度の向上を実現、貴社にイノベーションをもたらします。
今までにない安心・効率的な運用体験を、PagerDuty の革新的な AI エージェントをぜひブースでご体感ください！

5 Dynatrace 合同会社

Dynatrace は、AI を活用してシステムの状態をリアルタイムで見える化し、トラブルの早期発見や自動対応を可能にする最新の IT 運用プラットフォームです。
今回の展示では、クラウドやオンプレミスなど複雑な IT 環境を一元的に監視し、インフラやアプリケーションのパフォーマンス改善、セキュリティ強化、ユーザー体験の向上、さらにはビジネスの成果につながる分析まで、幅広い機能をご紹介します。
ブースでは、実際に Dynatrace の管理画面をお見せしながらデモを交えてご説明いたします。

6 Delinea

便利だが危険な特権 ID が内部・外部から狙われています。本ブースでは、世界の特権 ID 管理市場で高い実績を持ち、今一番注目を受けているソリューション「Delinea 社 Secret Server Cloud」をご紹介します。弊社説明員、技術員に加え、海外から Delinea 社メンバーも駆け付け、皆様に有益な情報をご提供いたします。

- ・説明員によるご説明・ご商談
- ・技術員による製品デモ
- ・Delinea 社メンバーによる最新の海外事例・動向のご紹介
- ・その他、意見交換など。

特権 ID を安心・安全・効率的に管理する次世代型の特権 ID 管理「Delinea 社 Secret Server Cloud」をお見逃しなく
通訳もおりますので、安心してブースにお越しください！

7 Cloudbase 株式会社

Cloudbase は、企業がセキュリティを確保しながらクラウドの力を最大限活用できるプラットフォームです。AWS・Google Cloud・Azure などのマルチクラウド環境を横断的にスキャンし、セキュリティリスクの検出から対策までをワンストップで提供します。
設定ミスや脆弱性の自動検出、リスクの優先順位づけ、具体的な対処方法の提案を通じて、従来数週間かかっていた作業を数時間に短縮。セキュリティ担当者の負担軽減、開発スピード向上、運用品質の標準化を実現しています。
ブースでは導入事例のご紹介や、開発に携わったメンバーによる製品デモなどを実施いたします。
ぜひお立ち寄りください。

プロダクトブース イベントスケジュール

タイムテーブル		 Autify	 dynatrace	 PagerDuty	 MOTEX	 Cloudbase	 Delinea	 IIM
		オーティファイ株式会社	Dynatrace 合同会社	PagerDuty 株式会社	エムオーテックス株式会社	Cloudbase 株式会社	Delinea	株式会社 アイ・アイ・エム
10:00 ▼ 10:15	オープニング			終日 ・最新ソリューションのご説明 ・PagerDutyオリジナルグッズがあたるガラポン ・技術担当によるミニセミナー	10:00-12:25 展示・個別相談・デモ機等での詳細のご案内 その他 MOTEX 商材 / LANSCOPE シリーズのご紹介 ・AIを活用した NDR「Darktrace」 ・サプライチェーンリスク管理「Panorays」 ・IT資産管理 / 端末ログ管理「エンドポイントマネージャー」 ・脆弱性診断 / インシデント対応サービス「プロフェッショナルサービス」 ・NGAV/EDR/MDR「サイバープロテクション」	終日 【ソリューション展示、商談、相談、製品デモ】 ・説明員、開発エンジニアによるご説明・ご商談 ・導入事例のご紹介 11:15-11:30 製品デモ	終日 【ソリューション展示、商談、相談、製品デモ】 「Secret Server Cloud」のご紹介いたします。 ・説明員によるご説明、ご商談 ・技術員による製品デモ ・Delinea 社メンバーによる最新の海外事例、動向のご紹介 ・その他、意見交換など	
10:15 ▼ 11:15	基本講演							
11:15 ▼ 11:30	休憩							
11:30 ▼ 12:15	特別講演							
12:15 ▼ 12:30	休憩					12:15-12:30 製品デモ		
12:30 ▼ 13:05	ランチョンセッション							
13:05 ▼ 13:30	休憩	13:05-13:30 AI エージェントへの指示とノーコードでテスト自動化可能な「Autify Nexus」ライブデモ			13:00-15:00 展示・個別相談・デモ機等での詳細のご案内 その他 MOTEX 商材 / LANSCOPE シリーズのご紹介 ・AIを活用した NDR「Darktrace」 ・サプライチェーンリスク管理「Panorays」 ・IT資産管理 / 端末ログ管理「エンドポイントマネージャー」 ・脆弱性診断 / インシデント対応サービス「プロフェッショナルサービス」 ・NGAV/EDR/MDR「サイバープロテクション」	13:05-13:30 製品デモ		13:05-13:30 運用の“今”を見直す ～アクセスメントから始める改善の第一歩～
13:30 ▼ 14:10	第1セッション							
14:10 ▼ 14:25	休憩		14:10-14:25 【ショートプレゼン】 5分でわかるログの重要性			14:10-14:25 製品デモ		
14:25 ▼ 15:05	第2セッション							
15:05 ▼ 15:35	コーヒーブレイク	15:05-15:35 AI エージェントへの指示とノーコードでテスト自動化可能な「Autify Nexus」ライブデモ	15:05-15:35 【ショートプレゼン】 5分でわかる最新の Dynatrace を活用する DPS ライセンス 【ショートプレゼン】 5分でわかるログの重要性		15:05-15:30 ミニセミナー EDR だけで安心してませんか？ 比較で分かる NDR の実力とは 15:30以降 展示・個別相談・デモ機等での詳細のご案内 その他 MOTEX 商材 / LANSCOPE シリーズのご紹介 ・AIを活用した NDR「Darktrace」 ・サプライチェーンリスク管理「Panorays」 ・IT資産管理 / 端末ログ管理「エンドポイントマネージャー」 ・脆弱性診断 / インシデント対応サービス「プロフェッショナルサービス」 ・NGAV/EDR/MDR「サイバープロテクション」	15:05-15:35 製品デモ		15:05-15:30 Shelty3.0 のセカイ ～現場で役立つ価値を形にする～
15:35 ▼ 16:15	第3セッション							
16:15 ▼ 16:30	休憩		16:15-16:30 【ショートプレゼン】 5分でわかる最新の Dynatrace を活用する DPS ライセンス			16:15-16:30 製品デモ		
16:30 ▼ 17:10	第4セッション							
17:10 ▼ 17:25	休憩		17:10-17:25 【ショートプレゼン】 5分でわかるログの重要性			17:10-17:25 製品デモ	17:10-18:25 【最新ソリューション、情報交換、デモ】 ドリンク、おつまみとともに語らいましょう	
17:25 ▼ 18:25	ネットワーキングパーティー							

ネットワーキングパーティー

ネットワーキングパーティーは、事前申し込みをされていない方もご参加いただけます。

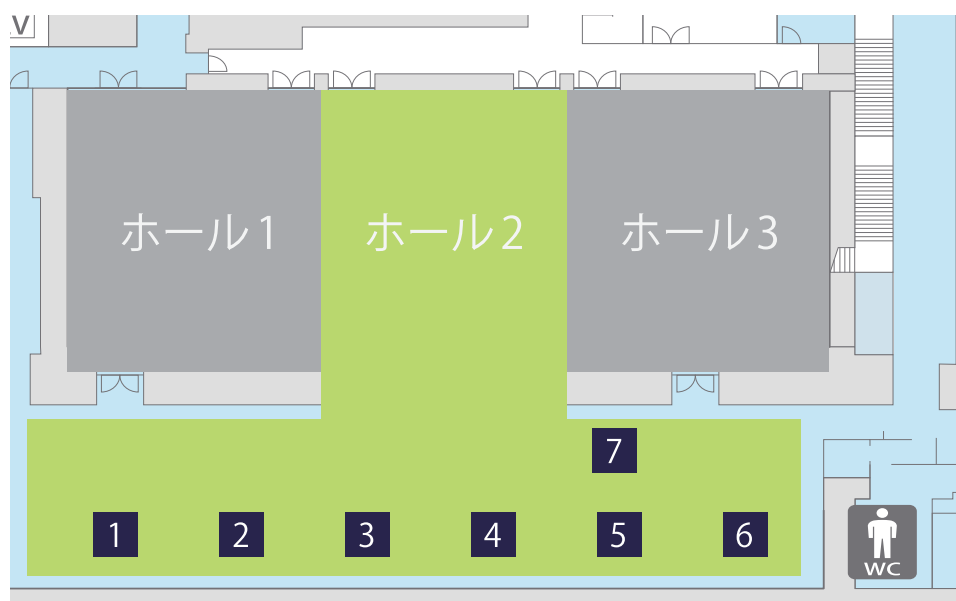
ホール2には「講演者テーブル」「分科会テーブル」を設置。
セッションで気になったテーマや講演者に、直接質問や意見交換していただけます。

ホワイエでは各社のブースにてフード&ドリンクをご提供。
シェフによるライブメニューも登場します。

ぜひ最後までお楽しみください。



会場図（会場：ホワイエ・ホール2）



ホール2と各ブースにお料理を用意しております。



ホール1およびホール3をセルフクロークとして開放いたします。
ご利用の際は、スタッフより荷物札をお受け取りください。

なお、貴重品は紛失防止のため必ずお手元にて管理いただきますようお願いいたします。

ブースで味わえるフード&ドリンク

1 株式会社アイ・アイ・エム



【LIVE メニュー】季節野菜と鯛のしゃぶしゃぶ



クラフトチューハイ

2 オーティファイ株式会社



【LIVE メニュー】国産牛ローストビーフ 温野菜のガルニチュール添え



クラフトハイボール

3 エムオーテックス株式会社



【LIVE メニュー】季節野菜とブランドポークのしゃぶしゃぶ



日本酒飲み比べ

4 PagerDuty 株式会社



【LIVE メニュー】天然物出張握り寿司



日本酒飲み比べ

5 Dynatrace 合同会社



クラフトビール飲み比べ

6 Delinea



【LIVE メニュー】牛骨ラーメンローストビーフ トッピング



クラフトビール飲み比べ

7 Cloudbase 株式会社



【LIVE メニュー】オーストラリア産ローストビーフ 温野菜のガルニチュール添え



ワイン飲み比べ



デジタル版はこちら



COMPUS 事務局

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-6-1 セイコー京橋イーストビル

Email : compus@iim.co.jp

